

法人単位事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)

(単位：円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動増減の部	収益	7,682,360	6,361,189	1,321,171
	障害福祉サービス等事業収益	52,032,863	44,957,720	7,075,143
	経常経費寄附金収益	610,000	580,000	30,000
	サービス活動収益計(1)	60,325,223	51,898,909	8,426,314
サービス活動増減の部	費用	29,308,262	27,701,563	1,606,699
	人件費	4,395,824	3,920,315	475,509
	事業費 事務費 就労支援事業費用 減価償却費	5,573,862 8,006,921 2,268,169	3,772,742 6,709,970 2,139,972	1,801,120 1,296,951 128,197
	サービス活動費用計(2)	49,553,038	44,244,562	5,308,476
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	10,772,185	7,654,347	3,117,838
サービス活動外増減の部	収益	2,833	2,907	-74
	受取利息配当金収益	486,042	485,496	546
	その他のサービス活動外収益	488,875	488,403	472
	サービス活動外収益計(4)	488,875	488,403	472
	サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	488,875	488,403	472
特別増減の部	収益	11,261,060	8,142,750	3,118,310
	固定資産受贈額	435,240	576,000	-140,760
	その他の特別収益	435,240	576,000	-140,760
	特別収益計(8)	435,240	576,000	-140,760
	特別費用計(9)			
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	435,240	576,000	-140,760
繰越活動増減差額の部	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	11,696,300	8,718,750	2,977,550
	前期繰越活動増減差額(12)	19,897,686	21,678,936	-1,781,250
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	31,593,986	30,397,686	1,196,300
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)	9,500,000	10,500,000	-1,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	22,093,986	19,897,686	2,196,300